かがわ教育の日協賛事業
かがわ文化芸術祭2026特別共催事業

高等学校総合文化祭メインテーマ
舞い上がれ　創造の息吹　讃岐の空へ



「Explosion！」　高松工芸高等学校　3　年　横倉衣千花

写真展

第43回香川県高等学校総合文化祭展覧会



「火の神楽舞」　高松西高等学校　2年　瀬戸　悠貴



「疾風の会話」　観音寺第一高等学校　2年　宇賀　蓮斗



「鏡の中のオレたち」　高松商業高等学校　3年　金田凌太朗



「狙いを定めて」　丸亀城西高等学校　2年　石谷　倫大

坂出市民美術館

11/11（水）~11/15（日）9:00 ～ 16:30
ただし、初日は13:00から、最終日は15:30まで
※閉館30分前までの入館をお願いいたします。

主催　香川県高等学校文化連盟・香川県教育委員会
後援　香川県高等学校長協会・坂出市・坂出市教育委員会
賛助　（有）東讃印刷所

※　写真は昨年度の最優秀作品　学年は当時

香川県高等学校総合文化祭展覧会写真展

ご挨拶

43 回目となる今年度の香川県高等学校総合文化祭（総文祭）は「舞い上がれ　創造の息吹　讃岐の空へ」をメインテーマとして県内各所で開催されます。総文祭は香川県高等学校文化連盟に加盟する高校の主に文化部の生徒が創り出す文化の祭典として、日頃ひたむきに打ち込んできた文化活動の成果発表、競演・競技を通じて、創造活動の向上充実を図るとともに相互の交流を深める場となっています。

写真専門部では、本年度 11 月 11 日（水）から 15日（日）に坂出市民美術館において写真展が行われます。昨年度の写真展では県下の高校生による232点の作品が展示されました。写真展では写真家による厳正な審査が行われ、上位 5 点の作品は来年度石川県で開かれる全国高等学校総合文化祭（※解説）へ出品されることとなります。

昨年度の審査員である写真家のオカダキサラ先生は「初めて訪れた香川の街は、小さな驚きが連続する場所でした。その環境で育まれた感受性が、皆さんの作品ひとつひとつに自然とにじみ出ていたように思います。香川ならではの風景と、皆さん自身の視点が重なった瞬間が、いくつも並んでいました。」と高い評価をいただいています。

ぜひ会場にお越しいただき、高校生写真部の作品をご覧ください。皆様のお越しを心よりお待ちしています。

香川県高等学校文化連盟
写真専門部　部長　安藤秀明

作品解説



「Explosion！」
高松工芸高校　横倉衣千花

撮影する対象が体育祭という 1 年時から撮り続けているものであるため「より良い写真を撮るためにはどうすれば良いのだろうか」と高校生活の 3 年間を通してカメラの設定やピントを合わせる技術、カメラを持ってスタンバイしている位置などを試行錯誤し続けたことが今回の受賞に繋がったのだと思います。

また今年は後輩たちの手本となるように今までよりも前に出て撮影したことで、選手の顔をはっきりと見えていたため、選手の顔にピントをしっかりと合わせることが出来ました。写真を校内で展示している期間中に被写体の選手とその友人たちが写真を目にした時「カッコいいやん」、「スゴッ！」と言ったのを聞いた時が一番嬉しかったです。

私とカメラを出会わせてくれた両親にとても感謝しています。これからも写真を撮り続けていきます。

【解説】　全国高等学校総合文化祭

全国高等学校総合文化祭とは、昭和52年から始まった全国の高校生による国内最大規模の芸術文化活動の祭典です。全国から約 2 万人の高校生が集まり、会期中の観覧者は約 10 万人にもなります。運動部にとっての“インターハイ”になぞらえ、「文化部のインターハイ」と呼ばれることもあります。

写真部門では、全国 300 点ほどの作品が展示され、最優秀賞である文部科学大臣賞、文化庁長官賞など 30 点が表彰されます。また講評会や撮影会、交流会等が行われます。（香川県は2年連続優秀賞を受賞しています）

昨年7月に本県で全国高総文祭が開催され、全国の高校生が香川に集まりました。私たち写真専門部では写真を愛する全国の仲間たちとともに作りあげたこの大会の資産を今後の香川県高校写真部の発展に活かしたいと考えています。

坂出市民美術館
香川県坂出市寿町 1-3-35　TEL・FAX 0877-45-7110
JR 坂出駅より徒歩 10 分

